

25			かつての宜野湾や神山の集落には、多くの湧水(カ一)がありました。	
26			生活用水としてはもとより、産湯や元旦に邪気を祓う若水などにも使われ、	
27			(同録) そこが昔のカ一、	Na 水がわき出るところは、
28			(同録) ウブガーレがあるところ	Na 暮らしの安寧を祈る場所として、集落には欠かせないものでした。
29			新しいまちには、このような先人達の「水を大切にする暮らし方」から学び	
30	59秒 / 4分36秒		地下水を守るために、緑の空間を多くつくることなど、環境へ配慮した風景をイメージしてみました。	
31			飛行場の滑走路あたりは、平らに見えますが、実際は起伏があり	シマの基層 ・「地形」を活用した土地利用

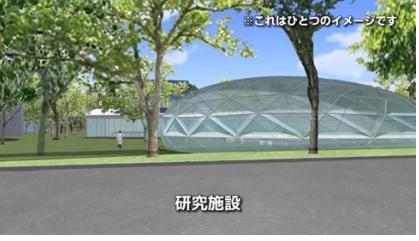
32			緑の空間を上手に配置することで、風の流れをつくることが出来ます。	
33			琉球王国時代の偉人、蔡温(さいおん)が広めた「風水地理」の知恵。 北風を遮り冬は暖かく、夏は海風を取り込み涼しく過ごすまちづくりに学び、	
34			例えば、新しいまちにも、 夏は、公園や緑地でつくられる、冷たい新鮮な空気を、風の道を通して送り込む、住宅地。	
35	50秒 / 5分 26秒		エネルギー消費を抑え、暑い夏を快適に過ごす…。 そんな環境と共生するまちをイメージしてみました。	
36			普天間飛行場内とその周辺に残っている緑。	シマの基層 ・「緑」活用した土地利用
37			ここには、地形や土の性質にあった宜野湾特有の樹木が残っています。	
38			この森の中には、かつての宜野湾集落の信仰の聖地であった	

39			メヌカーがあります。	
40			<同録> (拝所のウンチケー(移設)はしていない。)	
41			<同録> 今残っているから、そこで拝むのが筋だから…	
42	41秒 / 6分 07秒		この森を「メヌカーの杜(もり)」として整備し、自然を敬いながら生活していた、先人たちの想いを、将来のこどもたちにつなぐ公園にしてはどうでしょう。	
43			その昔、市場(まちぐわあ)の隣には馬場があり、時には走りの優雅さを競う琉球競馬(んまはらしー)や	・普遍的な歴史・文化資源を活かす 大規模公園を中心とした優れた住環境のまちの実現を目指す(住もう人々・世界中から集まる人々が憩い交流する場)
44			綱引きなどのイベントが行われ、人々が汗を流し、歌い、踊り、笑い合った集落の拠り所になっていました。	
45			その拠り所であった、馬場などの広場や並松街道沿いの風景をできるだけ再生し、	

46			過去と未来をつなぐ新たな交流の場としてはどうでしょう。	
47			このように、かつて普天間飛行場内にあった集落の形や生活の知恵、風土に根ざした琉球の文化を踏まえながら 周辺環境とも溶け合うまち、	
48	55秒 / 7分02秒		豊かな緑の中に人々が集まり、産業が育つ「公園都市」をイメージしてみましょう。	・普遍的な歴史・文化資源を活かす大規模公園を中心とした優れた住環境のまちの実現を目指す（住まう人々・世界中から集まる人々が憩い交流する場）

## 2. 公園都市(沖縄振興の舞台)

49			沖縄中南部を南北と東西につなぐ道、 新たな公共交通の軸となる鉄軌道。	
50			そのクロスポイントに誕生する大きな公園。	
51			この公園を中心に、人々が、住み、	

52			働き、楽しむ、便利で快適な生活が生まれます。	
53			広場の周りには常識にとらわれず、柔らかな発想が求められる、先端医療や人工知能、ロボット開発などの、	・世界の人々を魅了する環境づくりによる研究開発、産業振興
54			研究施設やオフィスなどを世界から呼び込みましょう。	
55			沖縄の太陽(ていーだ)の輝き、海風(うみかじ)を受けた緑の中で、	・アジアのダイナミズムを取り込み世界の人々を魅了する沖縄振興の舞台
56			心も体もリラックスできれば、きっと他では思いつかないような発想が生み出されることでしょう。	
57			この「公園都市」に集まるのは、研究の合間に文化や芸術を楽しみ、	
58			そこからまた新たな発想を生み出す、	

59			自由で柔軟な心を持つ人々です。	
60			琉球の明るく、色鮮やかな文化と世界から集る多様な文化がとけ合 い、	
61			色彩豊かなアートや音楽がまちにあ ふれます。	
62			緑に包まれ、住むこと、働くこと、	
63	1分 30秒 / 8分 32秒		楽しむことがつながるこの公園は、ま ちの価値を高めます。	・公園都市を目指 したまちづくりが産業振興、 沖縄振興へつながり、新たな 国際交流を生む

### 3. エピローグ

64			沖縄本島の中南部を結び、大きな都 市になる可能性を秘めた普天間飛 行場跡地。	・新たな時代にお ける万国津梁の実現（琉球の 先人の歴史、平 和の架け橋と して世界から 来訪者を呼び 込む国際交流 の拠点等）
----	--	---	--	---

65			この地に古から根付いている豊かな自然と、先人たちの歴史や文化を感じながら、	
66			緑にあふれた「公園都市」をイメージしてきました。	
67		 文化ホールのイメージ	世界中から人々が集まり、	・世界で活躍しているウチナーンチュネットワークの継承発展へ
68			住む人、働く人、楽しむ人、学ぶ人が	
69		 文化ホールのイメージ	ともに語らう交流の場となるでしょう。	
70			この「公園都市」を中心に、既に動き出している西海岸と東海岸の国際物流や情報通信産業などと連携しながら、	

71			様々な産業につながっていく未来。	
72			かつて、琉球王国が交易で築いた「交流、繁栄、平和」の象徴「万国津梁」の志し。	
73			今、沖縄が目指すのは、世界中から人々が集い、交流が生まれ、産業に繋がり、	
74			平和に貢献する新しい時代の「万国津梁」として、沖縄からアジアへ、そして世界へと、ひろげること。 これを実現することができるには、国際交流と産業振興の拠点となる普天間飛行場跡地です。	
75			ご覧いただいた映像は、未来のまちづくりの、ひとつのイメージです	・普天間未来予想図は、未来のまちづくりをイメージしたものであり、地権者、市民、県民の声でさらに夢が膨らむことを表現
76			これからも、多くの県民、市民、地権者の皆さんのがんばり、	
77			いろいろなことを学びながら、計画内容を随時更新していきます。	

78			<p>そして、県外など多くの皆様にも情報を発信し、 「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる、沖縄のあるべき姿の実現の輪を広げていきましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これらの未来のまちづくりのイメージをもとに跡地利用の気運醸成を図る</li> <li>今後の紹介（これまでの意見や検討内容を反映させ、計画内容を随時更新）</li> </ul>
79		<p style="text-align: center;">協力</p> <p style="text-align: center;">普天間飛行場跡地利用計画策定有識者検討会議のみなさま 宜野湾市懇話会のみなさま 宇宜野湾・字神山ましま～いに参加されたみなさま NBミーティングのワークショップに参加されたみなさま</p>	<p style="text-align: center;">いっぺーにふえでーびたん</p>	
80	<p style="text-align: center;">2分 13秒 / 10分 45秒</p>	<p style="text-align: center;">沖縄県/宜野湾市</p>		